

### 3. 年会，総合分科会における一般講演について

年会，秋季総合分科会において一般講演ができるのは日本数学会会員に限ります（昭和57年度の理事会で確認）。オンラインシステムでは講演を申し込むとき，口頭発表者が会員でないとシステムが講演を受付けません。

以下は，日本数学会に入会予定の方で講演を希望される方への注意です。

入会希望者が2014年度年会で講演申込をするには，2014年度前期からの入会を条件とします。

日本数学会に入会予定の方も，オンラインシステムを用いて講演申込およびアブストラクト投稿をしていただきます。そのためにオンラインシステムの仮のアカウントが利用できますので，表題（subject）を「仮のアカウント希望」として，以下の文面を完成させて事務局のアドレス [member@mathsoc.jp](mailto:member@mathsoc.jp) までお送り下さい。もし何らかの事情でオンラインシステムをご使用になれない場合は，会員に対する例外措置を適用しますので，このアドレスでご相談下さい。

仮のアカウントの申請は11月7日（木）以降，12月5日（木）15時まで受け付けます。なお，11月9日（土）に開催の理事懇談会に間に合うように入会申込をされる場合は，11月11日（月）に会員用の **Activation Key** を発送しますので，仮のアカウントを申請する必要はありません。

オンラインシステム利用のための仮のアカウントを希望

氏：

名：

氏ふりがな：

名ふりがな：

欧文氏名（例 Carl Friedrich Gauss）：

所属：

住所：

住所郵便番号：

電子メールアドレス：

以上

ここでの電子メールアドレスは，アカウントの ID として用いることにご注意下さい。この文面中の電子メールアドレスに，パスワード設定を促す電子メールをお送りします。この手順に関する詳しいマニュアルを PDF で用意しています。

まだ入会していないが講演を希望している方をご存じの会員は，その方に上記のことをお知らせ下さい。また入会に関する情報のページ

「会員へのお誘い」 <http://mathsoc.jp/pamph/current/member.html>

が用意してあります。